

## なし・かきの主要病害の発生状況

南信農業試験場 2022年9月16日更新

※今回新たに記載したデータは赤字で表記

### ナシ黒星病

表1 ナシ黒星病菌子のう胞子飛散消長（半旬毎） 単位：個

年 度	4月						5月					
	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬
2022	0	0	3	27	109	1,423	378	574	1,733	1	243	51
2021	0	0	47	10	0	96	98	223	811	13,487	5,752	648
平 年	11	181	430	1,635	5,307	2,341	3,845	3,659	1,458	1,966	763	333

\*罹病葉から飛散する子のう胞子数です。\*平年は過去10年の平均値です。

表2 果実の発病（南信試「幸水」殺菌剤無散布） 単位：%

年 度	4月		5月			6月			7月			8月		
	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	
2022	0.0	1.0	27.4	25.5	38.5	51.2	57.3	66.4	81.8	—	—	—	—	
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	11.2	5.5	21.7	40.9	61.5	96.6	—	—	
平 年	1.6	12.6	26.5	29.4	34.3	43.8	47.9	65.0	71.5	80.0	90.3	91.7	98.0	

←黒星病が原因の落果が増加したため、2022年の調査は7月15日をもって終了した。

\*平年は過去10年の平均値です。

表3 果そう葉の発病（南信試「幸水」殺菌剤無散布） 単位：%

年 度	4月		5月			6月		
	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	
2022	0.0	0.0	2.1	38.3	43.8	55.7	63.6	
2021	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	9.1	12.9	
平 年	0.0	1.4	5.3	18.6	35.3	49.7	58.3	

\*平年は過去10年平均値です。

### ナシ赤星病

表4 ナシ赤星病菌冬胞子堆成熟度（降雨日ごと）

年 度	4月1日	4月4日	4月8日	4月14日	4月15日	4月22日
2022	25.0	26.3	25.0	25.0	100.0	※
2021	4月4日	4月5日	4月13日	4月14日		
	25.0	48.8	37.5	100.0		

\*ピャクシン樹上の冬胞子堆の降雨による膨潤程度です。成熟度100は調査した全ての冬胞子堆が完全に膨潤した状態を表します。  
※4月15日に膨潤した冬胞子堆の再膨潤と胞子形成が認められた。

### ナシ黒斑病

表5 越冬病斑上の胞子形成度

年 度	4月						5月					
	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬
2022	0.0	0.0	3.3	8.3	15.0	0.0	0.0	3.3	3.3	0.0	5.6	23.3
2021	0.0	0.0	0.0	3.3	6.7	6.7	4.2	3.3	0.0	5.0	23.3	40.0
平 年	14.8	9.6	20.0	15.2	27.7	22.8	24.3	20.8	40.0	32.8	35.7	47.5

\*値100の場合は1個の病斑に100個以上胞子を形成しています。\*平年は過去10年の平均値です。

表6 胞子飛散状況（18×18mm当たりのAlternaria属菌の捕捉胞子数） 単位：個

年 度	4月						5月						6月					
	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬
2022	0	1	1	2	7	7	0	2	2	20	11	30	39	35	56	55	43	35
2021	—	0	1	3	9	0	8	13	1	3	6	26	6	19	1	26	37	13
平 年	0.6	0.8	0.9	1.7	2.9	2.4	3.1	3.9	4.8	9.1	6.7	14.1	16.5	24.8	40.2	30.0	23.7	21.4

  

年 度	7月						8月						9月					
	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬
2022	4	56	14	13	9	18	4	9	1	0	1	3	0	0	13	—	—	—
2021	21	1	12	8	2	5	8	9	6	5	1	3	3	1	1	2	4	2
平 年	21.7	18.4	9.3	11.9	10.3	15.7	15.0	14.8	9.2	8.2	4.9	7.1	4.9	3.7	2.3	4.3	2.9	3.1

\*平年は過去10年の平均値です。

表7 果実の発病（南信試「二十世紀」殺菌剤無散布、無袋） 単位：%

年 度	5月			6月			7月			8月			9月		
	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日
2022	0.0	0.4	1.0	0.9	4.0	43.8	82.7	99.6	100	—	—	—	—	—	—
2021	0.0	0.0	9.0	15.4	9.4	16.4	67.2	94.1	—	—	—	—	—	—	—
平 年	0.0	0.0	0.9	1.8	4.2	8.3	29.8	66.8	80.7	86.8	90.1	98.6	—	—	—

←黒斑病が原因の落果が増加したため、2022年の調査は7月25日をもって終了した。

\*平年は過去10年平均値です。

表8 新梢葉の発病（南信試「二十世紀」殺菌剤無散布） 単位：%

年 度	5月			6月			7月			8月			9月		
	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日	5日	15日	25日
2022	0.0	1.6	0.0	17.3	20.8	53.8	68.6	80.5	83.3	86.8	—	—	—	—	—
2021	0.0	0.0	17.0	13.2	18.9	31.6	58.2	72.9	80.0	71.9	73.3	80.3	—	—	—
平 年	0.1	0.1	2.0	3.6	7.2	15.6	22.6	36.4	47.9	51.2	55.7	62.6	63.5	57.3	63.0

←黒斑病が原因の落葉が増加したため、2022年の調査は8月5日をもって終了した。

\*平年は過去10年の平均値です。

### カキ円星落葉病

表9 胞子飛散状況（18×18mm当たりのカキ円星落葉病菌子のう胞子の捕捉胞子数） 単位：×1,000個

年 度	5月						6月						7月					
	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬	1半旬	2半旬	3半旬	4半旬	5半旬	6半旬
2022	0.3	0.1	0.6	0.0	0.2	0.4	0.3	0.4	2.8	1.5	4.6	2.5	0.6	16.8	11.9	23.1	6.4	7.4
2021	0.2	0.7	0.2	0.9	1.0	0.4	0.7	0.5	7.9	20.7	31.7	50.2	119.0	43.3	136.4	11.0	13.3	20.2
平 年	0.4	1.5	2.4	4.1	2.7	7.2	9.7	15.3	30.8	32.6	56.3	63.6	80.7	63.4	61.4	26.2	30.9	28.3

\*罹病葉から飛散する子のう胞子数です。\*平年は過去10年の平均値です。